FKSのデータやマスタを新しいPCへ移動する手順

- 対象のシステムは以下のシステムになります。 FKS/ST Ver.4
- 1. システムのインストール 移動先に対象システムをインストールします。
- SQLServer2008の停止
 移動元と移動先のSQLServer2014を停止させます。
 【注意】SQLServer2014の停止中は対象のシステムは使用できなくなります。
- 移動元のすべてのプログラムより、Microsoft SQL Server 2014 構成ツール SQL Server 構成マネージャ を開きます。 SQL Server (KYOEISQL2008)を選択して、右クリックで停止にします。

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)				
🔿 🙇 🔚 🔒 🔽 🕑 🖲 👁 🧭				
 SQL Server 構成マネージャー (ローカル) ■ SQL Server のサービス ▶ ■ SQL Server ネットワークの構成 ▶ ■ SQL Native Client 10.0 の構成 	名前	状態	開始モード	ログオン
	SQL Server FullText Search (KYOEISQL2005)	実行中	自動	NT AUTHORITY¥
	SQL Server (ESCORT)	実行中	自動	NT AUTHORITY¥
	SQL Server (KYOEISQL2005)	実行中	自動	NT AUTHORITY¥
	SQL Server (KYOEISQL2008)	停止	自動	NT AUTHORITY¥
	SQL Server Agent (ESCORT)	停止	その他 (ブ	NT AUTHORITY¥
	SQL Server Agent (KYOEISQL2008)	停止	その他 (ブ	NT AUTHORITY¥
	BSQL Server Browser	実行中	自動	NT AUTHORITY¥

② 移動先のスタートメニューより、Microsoft SQL Server 2014 - SQL Server 2014 構成マネージャを開きます。



※スタートメニューに SQL Server 2014 構成マネージャが存在しない場合は、下記ファイルをクリックします。

C:\#Windows\#SysWOW64\#SQLServerManager12.msc

📙 🚽 📑 🔫 🛛 SysWOW64	4		
ファイル ホーム 共有	表示		
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \square \Rightarrow PC \Rightarrow OS(C:) \Rightarrow Windows \Rightarrow SysWOW64 \Rightarrow$			
Setup ^	名前	更新日時	
ShellCompon	spwmp.dll	2019/03/19 15:19	
ShellExperien	🚳 sqlcecompact40.dll	2019/03/19 15:19	
	🖄 sqlceoledb40.dll	2019/03/19 15:19	
SHELLINEW	🗟 sqlceqp40.dll	2019/03/19 15:19	
SKB	sqlcese40.dll	2019/03/19 15:19	
SoftwareDistr	sqlncli11.dll	2012/02/11 10:00	
Speech	SQLServerManager12.msc	2014/02/20 19:34	
Speech_OneC	🚳 sqlsrv32.dll	2019/03/19 13:46	
System	🚳 sqlsrv32.rll	2019/03/19 13:46	
System32	🚳 sqlunirl.dll	2019/03/19 13:46	
Sustan Anna	🚳 sqlwid.dll	2019/03/19 13:46	
SystemApps	🖄 sqlwoa.dll	2019/03/19 13:46	
SystemResou	🚳 sqmapi.dll	2019/03/19 13:45	
SysWOW64	🚳 srchadmin.dll	2019/03/19 13:45	
TAPI	🚳 srclient.dll	2019/03/19 13:46	
Tasks	📧 srdelayed.exe	2019/03/19 13:46	

SQL Server (KYOEISQL2008)を選択して、右クリックで停止にします。

🚟 Sql Server Configuration Manager

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)

🖛 🔿 🔰 🔚 📑 🔒 🛛 🕑 🔍 📀

 SQL Server 構成マネージャー (ローカル) SQL Server のサービス SQL Server ネットワーク構成 (32 ビット) SQL Native Client 11.0 の構成 (32 ビット) 	名前	状態	開始モード	ログオン
	SQL Server (COMPASS_V10)	実行中	自動	NT AUTHORITY
	SQL Server (FKS_SS)	実行中	自動	NT AUTHORITY
 J. SQL Server ネットワーク構成 (32 ビット) シ. シ. SQL Native Client 11.0 の構成 (32 ビット) > J. SQL Server ネットワークの構成 > シ. シ. SQL Native Client 11.0 の構成 	SQL Server (COMPASS_V10) SQL Server (FKS_SS) SQL Server (FKS_SS) SQL Server エージェント (COMPASS_V10) SQL Server エージェント (FKS_SS) SQL Server エージェント (KYOEISQL2008) SQL Server Browser SQL Server (FSCORT V10)	大门中 実行中 実行中 停止 停止 停止 実行中 実行中 実行中	自動 自動 <u>さま</u> 開始(S) 停止(O) 一時停止(P) 再開(E)	NT AUTHORIT NT AUTHORIT NT AUTHORIT NT AUTHORIT NT AUTHORIT NT AUTHORIT

3.物件データ、マスタファイルを移動元でコピーして、移動先に貼り付けます。

各システムのフォルダは以下の通りです。

FKS/ST Ver.4 ¥FKS4SVST¥ST

4. SQLServer2008の開始

移動先のSQLServer2008を開始させます。

移動先(Windows10)のスタートメニューより、Microsoft SQL Server 2014 - SQL Server 2014 構成マネージャ を開きます。 SQL Server (KYOEISQL2008)を選択して、右クリックで開始にします。(状態が実行中に戻ります)

🚟 Sql Server Configuration Manager

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)				
🔿 🞽 🛅 🗟 👔 🕑 🕕 💿 🥑				
SQL Server 構成マネージャー (ローカル) SQL Server のサービス SQL Server ネットワーク構成 (32 ビット)	名前	状態	開始モード	ログオン
	SQL Server (COMPASS_V10)	実行中	自動	NT AUTHORITY
	SQL Server (FKS_SS)	実行中	自動	NT AUTHORITY
> 🤤 SQL Native Client 11.0 0 構成 (32 ビット)	SQL Server (KYOEISQL2008)	停止		NT AUTHORITY
> 旦 SQL Server ホットワークの構成 ■ SQL Native Client 11.0 の携載	🔁 SQL Server エージェント (COMPASS_V10)	停止	開始(S)	NT AUTHORITY
y .⊋. Ster Native Client 11.0 v/⊈kt	💼 SQL Server エージェント (FKS_SS)	停止	停止(O)	NT AUTHORITY
	💼 SQL Server エージェント (KYOEISQL2008)	停止	一時停止(P)	NT AUTHORITY
	n SQL Server Browser	実行中	再開(E)	NT AUTHORITY
	SQL Server (ESCORT_V10)	実行中	再起動(T)	NT AUTHORITY
	🗃 SQL Server エージェント (ESCORT_V10)	停止	1372333(1)	NT AUTHORITY
	SQL Server (COMSUS)	実行中	プロパティ(R)	NT AUTHORITY
	Rever T-Style (COMSUS)	信止		

5. ファイル登録

MDFツール で各システムの物件データ、マスタファイルを登録(アタッチ)します。 (MD F ツールは ¥FKS4SVST¥ST¥UTILITY 下に登録されています。)

各システムの登録するファイルは、以下フォルダ内のファイルです。 【注意】以下フォルダ以外(DB、TRASHなど)は実行しないで下さい。

FKS/ST Ver.4	¥FKS4SVST¥ST¥DATA
	¥FKS4SVST¥ST¥MST
	¥FKS4SVST¥ST¥MST2



エクスプローラより、マウスでファイルをドラック&ドロップで、データベース登録追加の枠に入れて、 登録追加ボタンを押します。

6. サーバードライブ設定

各システムごとにサーバードライブ設定を行います。

FKS/ST Ver.4 ¥FKS4SVST¥ST¥UTILITY¥SetServerDriveST40GUI.EXE

🖳 サーバードライブセット	
サーバー名: PCNAME¥KYOEISQL2008 sa バスワード名: ▼********** ◆ ドライブ名: ■c: ▼ 設定 閉じる	── パスワードを変更した場合 (FksCompass2008!以外の場合)は パスワードを入力してください。

7. データ表示

各システムを起動して、物件一覧画面にて オプション - データリスト不整合チェック を行います。

以上で終了です。 不明な点がございましたら、弊社窓口までお問合せ下さい。